

DCi- USERS MANUAL

USB FAST ETHERNET ADAPTER

UE-100TX

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

PCi-
USERS MANUAL
USB FAST ETHERNET ADAPTER

UE-100TX

このマニュアルの構成

本マニュアルはUSB・ファスト・イーサネット・アダプタ UE-100TXの概要および使用方法について説明します。本マニュアルの構成は以下のようになっております。

◆ 必ずお読みください ◆

第1章 はじめに

本製品の概要と各部の名称について説明します。必ずお読みください。

◆ ご使用方法 ◆

第2章 Windows98、Windows98SE（セカンドエディション）へのインストール

本製品の設置方法およびネットワークへの接続方法について説明します。必ずお読みください。

第3章 ネットワーク設定

本製品のWindows98環境でNetBEUI（ネットビュイー）、TCP/IPそれぞれのプロトコルを使用してピアツーピアで接続するためのネットワーク設定を説明します。

付録

付録A トラブルシューティング

「トラブルかな？」と思われる場合の対応方法について説明します。

付録B フローコントロールとは？

フローコントロール機能について説明します。

付録C 仕様

本製品の仕様について説明します

《マニュアル内の表記について》

本マニュアル内では製品の名称を本製品と表記します。
区別が必要な場合は製品型番で表記します。

目次

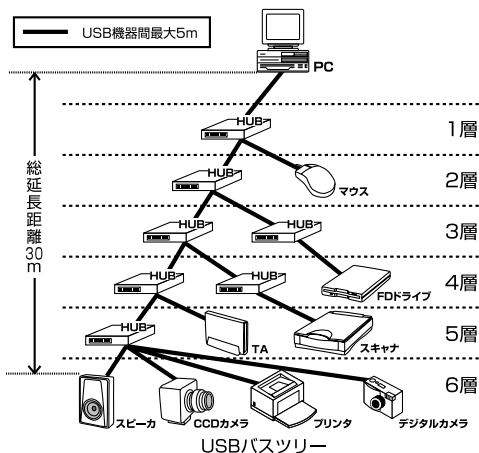
第1章	はじめに	
	1.USB概要	1
	2.製品概要	3
	3.特長	3
	4.推奨ハードウェアおよびOS	4
	5.梱包内容について	4
	6.各部の名称	5
第2章	Windows98、Windows98SE（セカンドエディション） へのインストール	
	1.ドライバのインストール	9
	2.インストールの確認	12
	3.本製品の取り外しとドライバの削除	14
第3章	ネットワーク設定	
	1.Windows98でのネットワーク設定	15
	2.NetBEUIを使用したネットワークの設定	16
	3.TCP/IPを使用したネットワークの設定	18
	4.ユーザー情報の設定	21
付録A	トラブルシューティング	25
付録B	フローコントロールとは？	29
付録C	仕様	31

はじめに

1. USB 概要

USB(ユニバーサルシリアルバス)は、マイクロソフト、インテル、IBM、コンパック、DEC、ノーザンテレコム、日本電気の7社が中心となって1995年に公開されたコンピュータと低中速機器を接続するのに適した汎用シリアルインターフェイス規格です。

USBの接続形態は、一台のホストコンピュータを頂点としたツリー状で、USBハブを介して最大127台までの機器を接続できます。一つのUSBバスツリーの中でUSBハブは5段まで接続でき、末端の機器まで含めた階層は最大6階層になります。ホストコンピュータから末端のデバイスまでの最大ケーブル総延長距離は30m、それぞれの機器間(ハブを含む)の距離は最大5mです。



転送速度はロースピードモード(1.5Mbps)とハイスピードモード(12Mbps)の二種類をサポートしています。どのスピードを使用するかは、それぞれの機器が接続時にホスト側に伝えるようになっていて、ホストは新しい機器が接続されるたびにどの機器にどれくらいの間隔でデータの送受信を行うかのスケジュールを決定します。これによりUSBバスツリーに接続されている全ての機器が公平にデータの送受信を行う事ができるようになります。全てのUSB機器は、コンピュータの動作中にケーブルの抜き差しができるホットスワップ機能と、接続後パソコンを再起動せずに使用する事が可能なプラグアンドプレイの機能を備えているので使用したい機器を使用したい時に接続して利用する事ができます。

USB機器には、接続ミスを防止する為にダウンストリームポート(タイプAコネクタ)とアップストリームポート(タイプBコネクタ)と呼ばれる、二種類の形状の異なるポート(コネクタ)があります。USB機器を接続する際は、ダウンストリームポートとアップストリームポートを接続します。ポートの形状さえ合えばどのポートにも接続する事が可能ですが一つのバスツリーの中で接続がループしてしまったり、ホストコンピュータ以外に他のコンピュータを接続する事はできません。

USB機器への電源の供給方法には、従来の周辺機器のようにACアダプタなどから電源を取り込む「セルフ電源方式」と、必要とする電源をUSBケーブルの電源線から取り込む「バス電源方式」があります。このバス電源方式によりマウスやキーボードなどの消費電力の少ないUSB機器は、動作に必要な電源を直接USBケーブルから取り込む事ができます。バス電源方式はさらに、100mA以下の低消費電力機器と100～500mAの高消費電力機器に分けられます。バス電源方式ではACアダプタが不要なため、簡潔に配線を行う事ができますがご使用になるUSB機器が高消費電力の場合、接続先のポートに必要な電力が供給されているかの注意が必要です。

従来のインターフェイスでは、キーボード、マウス、シリアルポート、プリンタポートなどのそれぞれの機器ごとにコンピュータのリソースを使用していましたが、USBを使用した場合は、127台までの機器を接続してもコンピュータのリソースは、一つしか使用されません。また、既存の周辺機器をUSBに対応させる事で形状の違うコネクタに仕様の異なるケーブルを何本も用意する必要もありません。

このようにUSBは、従来のさまざまな機器を接続する事ができるだけで無く、コスト、使い易さ、コンピュータのリソースの面からもメリットがある新しいインターフェイスです。

2. 製品概要

UE-100TX USBイーサネットアダプタを使用すれば、USBポートを持つコンピュータを簡単に10Base-T/100Base-TXイーサネットネットワークに接続できます。プラグアンドプレイで、簡単にインストールする事ができ、10Base-T/100Base-TXネットワークアダプタカードと同様のオペレーションでイーサネット・ネットワークに接続できます。

本製品は、最新のADMtek社製のチップセットを搭載し、従来のNICでは対応できなかった全二重でのフローコントロール(IEEE802.3x)にも対応できます。これにより、IEEE802.3xフローコントロールに対応したスイッチングハブ(FX-08W等)と接続して使用すれば、全二重でのフローコントロールが実行できパケットロスを抑制します。

3. 特長

USB spec.1.1に対応しています。

USBバス電源を使用するため、ACアダプターは不要です。 1
PCI/ISAバスなどのネットワークカードと同様の操作性を提供します。
コンピュータのリソースを必要としません。

プラグアンドプレイ機能に完全対応しています。

Full-Duplex機能をサポート

IEEE802.3 10BASE-T/IEEE802.3u 100BASE-TXに準拠
全二重通信時、IEEE802.3xフローコントロールに対応
Autosense機能により、ネットワークの種類を自動検出
(10/100Mbps、全二重/半二重)

WindowsNDISドライバ互換です。

ネットワーク・ステータスを示す2つのLEDインディケータを装備しています。

1 USBの電源について

全てのUSBデバイスは、「セルフ電源」もしくは、「バス電源」の何れかの方法で動作に必要な電源を取り込みます。ACアダプタなどを接続して動作に必要な電源を取り込む方法を「セルフ電源」といい、電源に接続する事無く使用出来るデバイスは「バス電源」と呼ばれる方法で、必要とする電源をUSBケーブルの電源ラインから直接取り込みます。本製品はバス電源を使用している為、ACアダプタが不要な省電力設計になっています。

4. 推奨ハードウェアおよびOS

486(またはそれ以上)プロセッサが使用されているPC/AT互換コンピュータ
16MB以上のRAM
オンボードUSBコネクタまたは、内蔵USBアダプタ
Windows98、Windows98SE(セカンドエディション)

5. 梱包内容について

パッケージに以下の付属品が含まれていることを確認してください。

UE-100TX USBイーサネットアダプタ
USBケーブル
このユーザーズマニュアル
インストールドライバディスク

不足品がある場合は、販売店または弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

6. 各部の名称

本製品にはコンピュータのUSBポートまたは、USBハブに接続するためのUSB "B" タイプコネクタおよびイーサネットに接続するためのRJ-45ポートが付いています。RJ-45ポートには、緑とオレンジ色のLEDがあります。

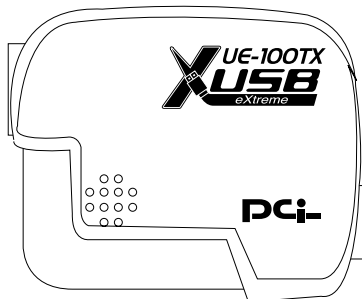


図1-1 本体表面

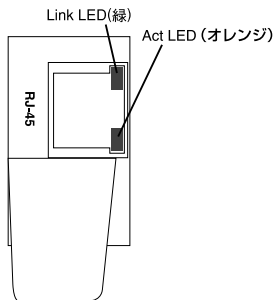
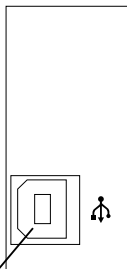


図1-2 側面RJ-45ポート



アップストリームポート

図1-3 側面USBポート

< アップストリームポート >

本製品とホストをUSBケーブルで接続するためのUSB"B"タイプコネクタです。

< RJ-45ポート >

本製品をネットワークに接続するためのRJ-45ポートです。

< Link LED(緑) >

このインディケータが点灯しているときは、適切なデータ・リンクがあることを意味します。

< Act LED(オレンジ) >

このインディケータが点滅している場合はアダプタがデータの送受信を行っていることを意味します。

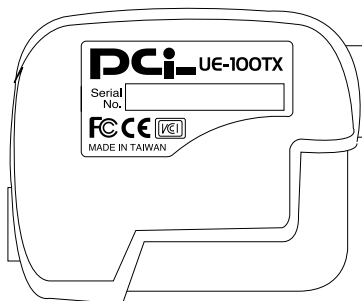


図1-4 本体裏面

< 品番 >

本製品の製品型番です。

< シリアル番号 >

本製品のシリアル番号です。製品外箱に記載されているものと同じ番号です。ユーザ登録時に必要となります。また、製品故障時などにサポートを受ける場合にも必要になります。

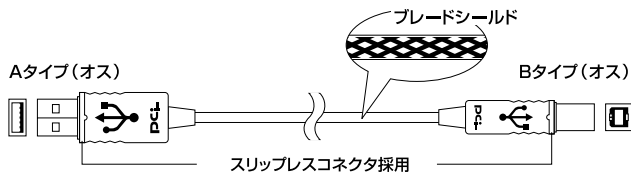


図1-5 USBケーブル

Windows98、Windows98SE (セカンドエディション) へのインストール

本 章では、本製品のコンピュータおよびネットワークへの接続方法とドライバのインストール方法について説明します。

1. ドライバのインストール

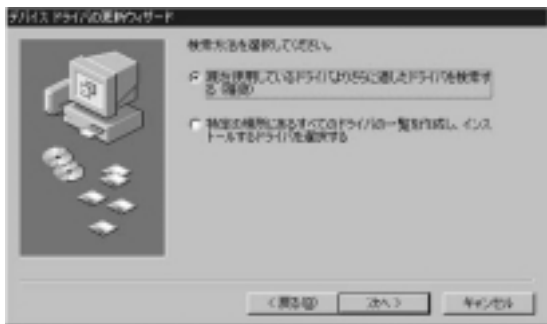
本製品のインストールには、WindowsNDISドライバを必要とします。Windows98、Windows98SE CD-ROM又はフロッピーディスクと本製品付属のドライバディスクを用意してください。

1. 本製品のUSBアップストリームポート(タイプBコネクタ)に付属のUSBケーブルを接続してください。
2. 本製品に接続したUSBケーブルの他方をコンピュータまたは、USBハブのダウンストリームポートに接続してください。

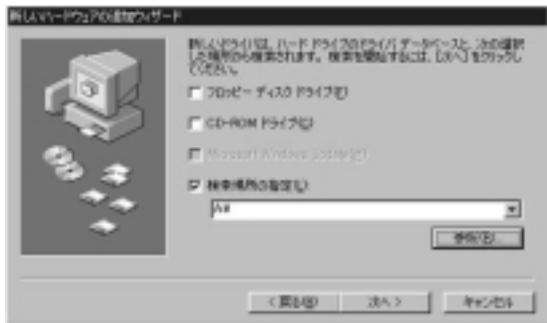
注

本製品をUSBハブに接続する場合は、必ずUSBハブがセルフ電源で動作している事をご確認ください。

3. 本製品をコンピュータに接続した時点で、本製品がシステムに自動的に認識されハードウェアウィザードが起動します。「新しいハードウェア」ウィンドウが表示されるので、ここで「使用中のデバイスに最適なドライバを選択する」ラジオボタンをチェックして[次へ]ボタンをクリックしてください。



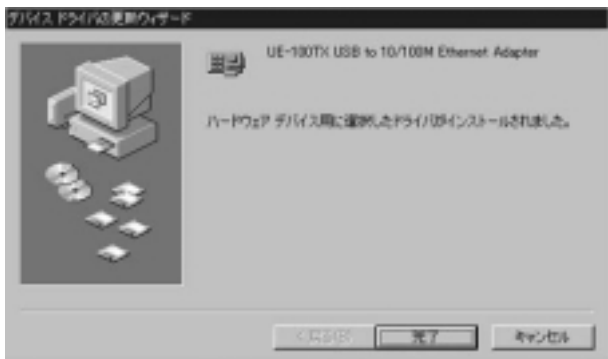
4. ファイルのコピー元を入力する画面が表示されます。本製品に付属のドライバディスクをフロッピードライブに入れてください。「検索場所の指定」チェックボックスをチェックして a:¥(フロッピードライブがAドライブの場合)と入力して[次へ]ボタンをクリックしてください。



5. ドライバファイルが見つかり、「UE-100TX USB Ethernet Adapter」と表示されたら[次へ]ボタンをクリックしてください。



6. インストール完了のメッセージが表示されたら [完了] ボタンをクリックしてください。



7. コンピュータに初めてネットワークアダプタをインストールした場合、ネットワークの設定を行う画面が表示されます。ネットワークの管理者に相談してネットワークの設定を行い [閉じる] ボタンをクリックしてください。
8. ファイルのコピーが開始されます。ファイルのコピー中に Windows98、Windows98SE Disk 上のファイルを要求するメッセージが表示されます。Windows98、Windows98SE の CD-ROM または フロッピーディスクをセットし、ディレクトリ名を入力してください。CD-ROM の場合は e:¥win98 (CD-ROM ドライブが E ドライブの場合) と入力します。フロッピーディスクの場合は a:¥ (フロッピードライブが A ドライブの場合) と入力します。また、Windows98、Windows98SE がプリインストールのコンピュータでは、c:¥windows¥options¥cabs (ハードディスクドライブが C ドライブの場合) と入力します。
9. ファイルのコピーが終了後、コンピュータを再起動するよう指示する画面が表示されます。ドライバディスクをフロッピードライブから取り出し、[はい] ボタンをクリックしてコンピュータを再起動してください。

2. インストールの確認

ドライバのインストールが終了したら以下の手順でインストールが正常に終了したかどうかを確認してください。

- 1 [マイコンピュータ] アイコンをダブルクリックし、そこから [コントロールパネル] をダブルクリックしてください。

- 2[システム]アイコンをダブルクリックしてください。「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されるので、[デバイスマネージャ] タブをクリックしてください。ネットワークアダプタアイコンの左の[+]マークをクリックして「UE-100TX USB Ethernet Adapter」が表示されるか確認してください。ネットワークアダプタアイコンの下に「UE-100TX USB Ethernet Adapter」が表示されない、またはアイコンに「?」や「!」のマークが表示される場合はドライバのインストールが正常に終了していません。2-3 の手順でドライバを一旦削除してから 2-1 の手順で再度インストールを実行してください。



3. 本製品の取り外しとドライバの削除

本製品に接続されているUSBケーブルをコンピュータから取り外すと、本製品はシステムから自動的に消去されます。この状態で本製品を再度コンピュータに接続した場合は、ドライバディスクからドライバのインストールを行う必要はありませんが、ネットワーク設定の変更をシステムに反映させるためにはコンピュータを再起動してください。

本製品のドライバをシステムから削除するには、下記の手順を実行してください。

- 1[システム]アイコンをダブルクリックしてください。「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されるので、[デバイスマネージャ] タブをクリックしてください。ネットワークアダプタアイコンの左の[+]マークをクリックして「UE-100TX USB Ethernet Adapter」が表示します。「UE-100TX USB Ethernet Adapter」をクリックして反転させ「削除」ボタンをクリックしてください。
- 2.本製品からUSBケーブルを取り外してください。

本製品をコンピュータまたはUSBハブに再度接続した場合は、2-1 の手順に従って再インストールを行ってください。

ネットワーク設定

本 章では、Windows98環境でNetBEUI（ネット ビューイ）、TCP/IPそれぞれのプロトコルを使用してピアツーピアで接続するためのネットワーク設定を説明します。
最初に本製品のシステムへのインストールが完了している事を確認し、本製品のRJ-45ポートとハブを10Base-T又は、100Base-TXケーブルで接続してください。

1. Windows98でのネットワーク設定

Windows98のネットワークの設定は「コントロールパネル」「ネットワーク」で行います。「ネットワークの設定」の「現在のネットワークコンポーネント」で、現在のネットワークの設定状況を表しています。左側のアイコンはそれぞれ以下の物を表しています。



クライアント



アダプタ



プロトコル



サービス

アダプタが複数存在する場合、それぞれのプロトコルの設定がどのアダプタに対して有効になるのか見分けるため、右側にアダプタの名前が表示されます。これを「バインド先」と言います。アダプタが1つしかない場合はバインド先が1つしかないため右側には何も表示されません。

NetBEUIプロトコルで設定を行う場合は、3-2「NetBEUIを使用したネットワークの設定」から始めてください。

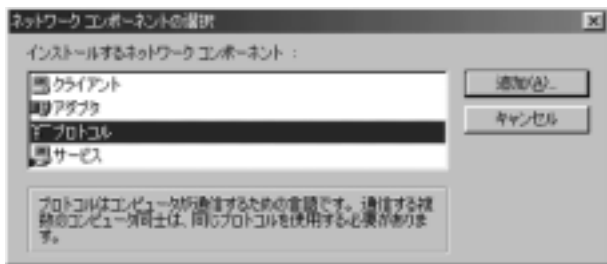
TCP/IPプロトコルで設定を行う場合は、3-3「TCP/IPを使用したネットワークの設定」から始めてください。

その後、3-4「ユーザー情報の設定」を行い、ネットワークに接続ができます。

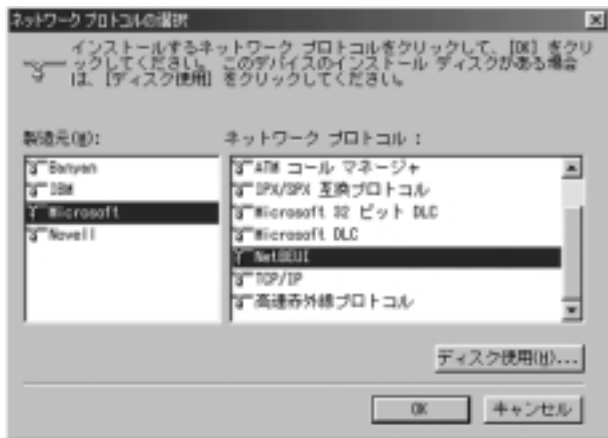
2. NetBEUIを使用したネットワークの設定

「現在のネットワーク構成」の中に「NetBEUIプロトコル」が入っていない場合は、以下の手順でNetBEUIプロトコルを追加してください。

1[追加]ボタンをクリックすると「ネットワーク構成ファイルの追加」ウインドウが開きます。「プロトコル」をクリックして[追加]ボタンをクリックしてください。



2. 「ネットワークプロトコルの選択」ウィンドウが開きます。「製造元」で「Microsoft」をクリックすると「ネットワークプロトコル」に一覧が表示されます「NetBEUI」をクリックして[OK]ボタンをクリックしてください。



これでネットワークの構成にNetBEUIプロトコルが追加されます。

「Microsoftネットワーククライアント」「Microsoftネットワーク共有サービス」が入っていない場合、プロトコルのインストールと同様の手順で「クライアント」と「サービス」から、必要なファイルをインストールしてください。

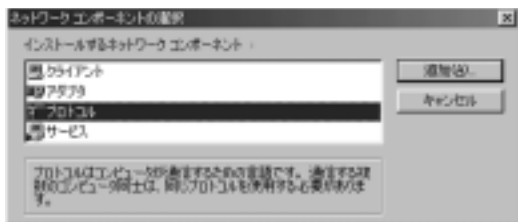
TCP/IPプロトコルを設定しない場合は、3-4「ユーザー情報の設定」へ進んでください。

3. TCP/IPを使用したネットワークの設定

「現在のネットワーク構成」の中に「TCP/IP」が入っていない場合は、以下の手順で TCP/IP プロトコルを追加してください。

TCP/IPプロトコルの追加

- 1 [追加] ボタンをクリックすると「ネットワーク構成ファイルの追加」ウィンドウが開きます。「プロトコル」をクリックして[追加] ボタンをクリックしてください。



- 2 「ネットワークプロトコルの選択」ウィンドウが開きます。「製造元」で「Microsoft」を選択して「ネットワークプロトコル」に表示される一覧から「TCP/IP」をクリックして[OK] ボタンをクリックしてください。



ネットワークの構成にTCP/IPプロトコルが追加されます。

「Microsoftネットワーククライアント」「Microsoftネットワーク共有サービス」がインストールされていない場合は、同様の手順で「クライアント」と「サービス」から、必要なファイルをインストールしてください。

IPアドレスの設定

TCP/IPでネットワークを構築するためには、コンピュータ(正確には、ネットワークアダプタ)ごとに「IPアドレス」を設定する必要があります。

1. 「TCP/IP UE-100TX USB Ethernet Adapter」のプロパティを表示してください。



2. 「IPアドレス」タブを選択して、IPアドレスを設定します。初期設定値で「IPアドレスを自動的に取得」がチェックされています。「IPアドレス」と「サブネットマスク」を入力できる様にするには、「IPアドレスを指定」をチェックしてください。「IPアドレス」と「サブネットマスク」が入力できるようになります。
3. 「IPアドレス」の左側にマウスカーソルを移動し左クリックすると、数字を入力できるようになります。IPアドレスはローカルネットワークで使用する場合は任意の番号を使うことができますが、ここでは、ローカルネットワーク用のIPアドレスとして定義されている「192.168」で始まるアドレスを使用します。1台目のコンピュータのIPアドレスを「192.168.100.101」に「サブネットマスク」を「255.255.255.0」に設定してください。



4.IPアドレスの設定ができれば[OK]ボタンをクリックし「TCP/IPのプロパティ」を閉じます。

⚠ 注

上記の例では「192.168...」で始まるローカルネットワーク用のアドレスを使用していますが、実際にご使用になれるアドレスについては必ず事前にシステム管理者とご確認ください。

⚠ 注

IPアドレスは必ず固有のアドレスを設定する必要があります。例えば複数のコンピュータをネットワークで接続した場合は、それぞれのコンピュータ毎に異なるアドレスを設定します。1台目のIPアドレスが「192.168.100.101」とすると2台目を「192.168.100.102」3台目を「192.168.100.103」4台目を「192.168.100.104」の様に設定してください。ここでのサブネットマスクは全て「255.255.255.0」のままにかまいません。

4. ユーザー情報の設定

3-2または、3-3の設定が完了したら、ユーザー情報の設定を行います。ワークグループ名はそのコンピュータが属するネットワークを表し、コンピュータ名はネットワーク上でのそのコンピュータの名前を表します。

1.「ユーザー情報」タブをクリックすると以下のようなウインドウが表示されます。各項目を入力してください。



<コンピュータ名>

使用しているコンピュータに設定する名称を入力してください。ここで入力した名前が「ネットワークコンピュータ」上に表示されます。他のコンピュータと重複しないように設定してください。

<ワークグループ>

使用しているコンピュータが属するネットワーク名を入力します。ワークグループ名の設定が他のコンピュータと違うと、所属するネットワークが異なるために「ネットワークコンピュータ」を開いた際に他のコンピュータを表示する事ができなくなります。ネットワークで接続する他のコンピュータと同じ設定にします。

<コンピュータの説明>

使用しているコンピュータに関する情報を記述します。

2. 「ネットワークの設定」タブをクリックします。「優先的にログオンする」をクリックして「Microsoftネットワーククライアント」を選択します。「Microsoftネットワーククライアント」を選択できない場合は、「現在のネットワーク構成」に「Microsoftネットワーククライアント」をインストールしてください。



3. 全ての設定が終了したら「ネットワーク」のプロパティの[OK] ボタンをクリックします。コンピュータを再起動するか聞いてきますので「はい」をクリックしてコンピュータを再起動してください。WindowsのインストールCD-ROMを要求するウインドウが表示される場合は、WindowsインストールCD-ROMをCD-ROMドライブにセットして必要なファイルをインストールしてください。
4. 再起動後パスワードを入力してデスクトップ上のネットワークコンピュータアイコンをダブルクリックするとネットワークで接続されている他のコンピュータにアクセスする事ができるようになります。

トラブルシューティング

「トラブルかな？」と思われる場合の対応方法について説明します。

USBケーブルが完全に奥まで差し込まれていますか？

確実に奥まで差し込んでください。

本製品に付属のUSBケーブルを使用していますか？

本製品に付属のブラネックスコミュニケーションズ純正USBケーブルをご使用ください。

本製品または、周辺機器の動作中（インストール中を含む）にUSBケーブルを抜き差ししていませんか？

USBは、ホットスワップに対応していますが周辺機器のインストール中、および動作中にケーブルの抜き差しを行う事はできません。必ず取り外したい周辺機器が動作していない事を確認してからケーブルを取り外してください。

ケーブルの抜き差しはゆっくりと行っていますか？

USBケーブルを乱暴に抜き差しすると、機器が正常に動作しなくなるなどの問題が発生する恐れがあります。ケーブルは、必ずゆっくり、慎重に抜き差ししてください。

ネットワーク

本製品を接続したハブのリンクLEDは、点灯していますか？

リンクLEDが点灯していない場合、接続しているハブのポートや使用しているケーブルを変更してください。

Windows起動時のパスワードを入力せずに「キャンセル」や「ESC」キーで回避していませんか？

パスワードを入力しないで起動した場合は、ネットワークに接続できません。Windowsを起動しなおしてパスワードを入力してください。

「ネットワークコンピュータ」上の相手のコンピュータを見つける事ができますか？

相手のコンピュータを見つけられない場合は、相手のコンピュータに共有フォルダが設定されているか確認してください。共有デバイスの設定については、お手持ちのWindows98付属マニュアルをご参照ください。

TCP/IPを使用していてネットワークに接続する事ができない場合は、pingコマンドを実行して確認する事ができます。「MS-DOSプロンプト」から「ping *.*.*.*.*.*」と入力してください（*.*.*.*.*にはIPアドレスが入ります。例：ping 192.168.100.101）。pingコマンドは指定されたIPアドレスに対して信号を送信し、受け取った相手からの返信を確認するコマンドです。相手側のLANカードが正常に動作していて、ケーブルやハブ等の機器も問題がなければpingを実行してしばらくすると「Reply from...」というメッセージが表示されます。「ネットワークコンピュータ」を開いてネットワーク上の他のコンピュータが表示されるかを確認してください。

pingコマンドを実行しても「Request Timed Out」としか表示されない場合は、ハブやケーブルに問題がないか確認してください。簡単な確認の方法としては、クロスケーブルを使用してコンピュータ同士を直接接続する方法があります。この状態で通信が問題無く行える場合は、ハブまたはケーブルに問題がある場合があります。ハブのマニュアルを参照するかケーブルを変更してみてください。

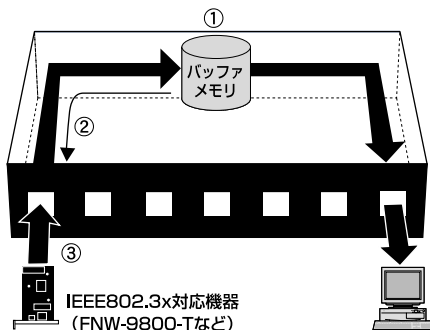
フローコントロールとは？

フローコントロール

一般にスイッチングハブでは、内部のバッファがオーバーフローした場合、そのオーバーフローしたパケットは、すべてパケットロスになります。これを防ぐのがフローコントロールです。フローコントロールには、バックプレッシャー方式とIEEE802.3xで定義されているフローコントロールの2種類があります。バックプレッシャー方式とは、半二重転送モード時において、バッファがいっぱいになるとコリジョン信号を送信し、ネットワーク上のデータ送信を停止させオーバーフローを防ぎます。IEEE802.3xで定義されているフローコントロールは、全二重転送モード時に適応されバッファがいっぱいになると、特定の接続先にpauseコマンドを送信することによりデータの送信を停止させオーバーフローを防ぎます。この方法では、pauseコマンドを認識するために接続するネットワークインターフェースカードもフローコントロールに対応している必要があります。(現在、ほとんどのネットワークインタフェースカードは、IEEE802.3xフローコントロールに未対応です。本製品は、USBイーサネットアダプタでは、始めてIEEE802.3xフローコントロールに対応しています。)もし、スイッチングハブまたは、ネットワークインターフェースカードがフローコントロールに対応していない場合、スイッチングハブのパケットバッファがいっぱいになっても、PCはスイッチングハブにパケットを送り続けます。これにより、スイッチングハブのバッファが、オーバーフローし、オーバーフローしたパケットはすべてロスします。

ロスしたパケットの処理に関しては、上位のプロトコルに依存しますが、たとえば、TCP/IPでは、ロスしたパケットの再送をPCに要求します。これにより、PCは、パケットをロスし続けながらも、何度も

パケットを再送することになり、再送の際にPCのリソースを無駄に消費することになってしまいます。



IEEE802.3xフローコントロール(全二重時) 図

バッファメモリの空き容量が減少

送信側のポートに対して"Pauseパケット"送信

送信側はPauseパケット情報をもとにパケット送出量を抑制

全二重通信時のみ有効で、送信側、受信側ともにIEEE802.3xフローコントロール機能に対応している必要があります。

仕様

＜USB規格＞

USB Spec 1.1

＜イーサネット規格＞

IEEE802.3 10Base-T、IEEE802.3u 100Base-TX、IEEE802.3x フロー
コントロール

＜電源供給＞

USBケーブルからのバス電源

＜消費電流＞

500mA (最大)

＜USBコネクタ＞

USBタイプBプラグ

＜ネットワークコネクタ＞

RJ-45

＜稼動温度＞

5 ～ 40

＜湿度＞

35%～80%(結露しない事)

＜素材＞

プラスチック

＜重量＞

50g

＜大きさ＞

68x53x25mm

＜EMI＞

FCC Class B、VCCI Class B、CE

技術的なご質問、バージョンアップ等のお問い合わせは
お気軽に下記へご連絡ください。

なお「ユーザー登録はがき」をご返送またはホームページにて
ユーザー登録をおこなっていただいていない場合には、
一切サポートは受けられませんのでご注意ください。

フリーダイヤル：0120-415977

FAX：03-3256-9207

受付時間

月曜日～金曜日(祭日は除く)

10:00～12:00・13:00～17:00

ご質問の受付やドライバのアップデートを
下記wwwサーバで行なっておりますのでご利用ください。

<http://www.planex.co.jp/>

E-MAIL: info-planex@planex.co.jp

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

質 問 票

技術的なご質問は、この2ページをコピーして必要事項をご記入の上、下記FAX番号へお送りください。

プラネックスコミュニケーションズテクニカルサポート担当 行

FAX : 03-3256-9207

送信日 : _____

会社名			
部署名			
名前			
電 話		F A X	
E-MAIL			

製品名	USB FAST ETHERNET ADAPTER
型番 <small>Product No.</small>	UE-100TX
製造番号 <small>Serial No.</small>	

INTERFACE
CARD

メーカー	
型番	

ソフトウェア

ネットワーク OS	バージョン
OS	バージョン

ご使用の
パソコン
について

メーカー			
型番			
その他使用中のカード (SCSI / Sound Card等)	IRQ	I/O ADDR	

使用区分 サーバー クライアント

診断プログラムが添付されているカードの場合には、テスト結果
をご記入ください。

トラブル(エラーメッセージ)発生時とその具体的な場所

パソコン起動時

INTERFACE CARD構成時

CONFIG.SYS読み込み中

バッチファイル読み込み中

その他

質問内容

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

保証規定

この製品は、厳密な検査に合格したものです。保証期間内に、お客様の正常なご使用状態の元で万一故障した場合には、本保証規定に従い無償で修理をさせていただきます。

ご購入後 1 ヶ月以内に発生した故障については初期不良交換対象となります。1 ヶ月を過ぎた場合は修理扱いとさせていただきますのでご了承ください。なお、弊社はセンドバック方式をとらせていただいております。

故障の場合には、製品をお客様送料ご負担にて郵送していただき、弊社まで修理をご依頼ください。

ただし、次のような場合には保証期間内においても、有償修理となります。

1. ユーザー登録を行っていない場合
2. 購入日が明記されていない場合
3. 取扱上の誤りによる故障及び損傷、不当な修理や改造などをされた場合
4. お買い上げ後の移動、落下または郵送などにより故障、損傷が生じた場合
5. 火災、天災、地変、ガス害、または異常電圧により故障、損傷が生じた場合

保証書は、日本国内においてのみ有効です。

保証期間は、製品お買い上げ日より算定いたします。

保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

保 証 書

弊社の保証規定を必ずご覧ください。

保証期間 Warranty	西暦 年 月 日より 1 年間
製品名	USB FAST ETHERNET ADAPTER
型番 Product No.	UE-100TX
製造番号 Serial No.	

個人使用 法人使用（チェックしてください。） 個人でご使用の場合には、個人名、および住所以降の欄にのみご記入ください。	
フリガナ	
会社名 （個人名）	
部課名	
フリガナ	
担当者名	
フリガナ	
住 所	<div>□□□-□□□□</div> <div>都 府 道 県</div>
電 話	— — 内線
F A X	— —
E-MAIL	

購入店名 所在地	
-------------	--

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

ユーザー登録について

この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。弊社では製品をお買い上げいただいたお客様にユーザー登録をお願いしております。ユーザー登録を行っていただいたお客様には新製品情報、バージョンアップ情報、キャンペーン情報等さまざまな情報を提供させていただきます。また、製品の故障等でユーザーサポートをお受けになるにはお客様のユーザー登録が必要となります。ぜひユーザー登録を行ってくださいますようお願いいたします。

ユーザー登録は下記弊社インターネットホームページ上で受け付けております。ホームページ上でユーザー登録を行って戴いたお客様には抽選でプレゼントを差し上げております。ぜひホームページ上のユーザー登録をご利用くださいますようお願いいたします。

<http://www.planex.co.jp/>

インターネットをご使用になれないお客様は、本マニュアル最終ページのユーザー登録はがきをご使用ください。切り取って必要事項をご記入の上、弊社宛にご返送ください。インターネット上でユーザー登録をされたお客様は、ユーザー登録はがきをご返送いただく必要はありません。

ユーザー登録書の記入方法

ユーザー登録書をご記入いただく場合には、以下の事項を参考にしてください。

“製造番号”には、パッケージ側面に貼られているバーコードシールの“S/N”または商品裏側に記されている内容をご記入ください。

ユーザー登録書の表面の使用環境を忘れずに必ずご記入ください。サポート時の参考情報とさせていただきます。

グリーンマークについて



本製品は、グリーンマーク事業に協賛し、パッケージに再生紙を利用しています。グリーンマーク事業とは、紙のリサイクルを推進することを目的とした事業ですが、併せて環境の緑化も目的としています。パッケージ裏面にあるグリーンマークを、学校あるいは町内会、自治体単位で集め、財団法人古紙再生促進センターに送っていただくと、苗木、またはセンターオリジナルのノートが送られます。詳しくは、財団法人古紙再生促進センター（電話 03-3541-9171）までお問い合わせ下さい。

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

郵便はがき

お手数ですが
切手を貼り
ポストに
ご投函下さい。

101-0041

東京都千代田区神田須田町 1-7
ウイン神田高橋ビル5F

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

『テクニカル・サポート担当』 行

ご使用になっている環境をお知らせください。

使用 ネットワークOS	
使用OS	
使用機種	

ユーザー登録書

(プラネックスコミュニケーションズ 控)

購入日	西暦 年 月 日
製品名	USB FAST ETHERNET ADAPTER
型番 Product No.	UE-100TX
製造番号 Serial No.	

個人使用 法人使用 (チェックしてください。) 個人でご使用の場合には、個人名、および住所以降の欄にのみご記入ください。	
フリガナ	
会社名 (個人名)	
部課名	
フリガナ	
担当者名	
フリガナ	
住 所	<div>□□□-□□□□ 都 府 道 県</div>
電 話	— — 内線
F A X	— —
E-MAIL	

購入店名 所在地	
-------------	--

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

UE-100TX USB Network Adapter マニュアル補足文

Windows 2000インストール方法

- 1.本製品をコンピュータのUSBポートにセットし、コンピュータの電源を入れます。
- 2.Windows 2000起動時に本製品が自動的に認識され、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が開始されます。[次へ]をクリックします。
- 3.[デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)]を選択し、[次へ]をクリックします。
- 4.検索場所を指定するウィンドウが表示されるので、[場所を指定]のみをチェックし、他の項目からはチェックを外します。[次へ]ボタンをクリックします。
- 5.本製品付属のドライバディスクをフロッピードライブにセットし、「製造元のファイルのコピー元」に[A:¥]と入力して[OK]ボタンをクリックします。
- 6.ドライバファイルの検索が終了したら、[次へ]ボタンをクリックします。
- 7.「デジタル署名が見つかりませんでした」というウィンドウが開きます。[はい]をクリックします。ドライバのインストールが始まります。
- 8.ドライバのインストールが終了すると「新しいハードウェアの検索ウィザードの終了」が表示されますので、[完了]をクリックします。

Windows Meインストール方法

- 1.本製品をコンピュータのUSBポートにセットし、コンピュータの電源を入れます。
- 2.Windows Meの起動時に本製品が自動的に認識され、「新しいハードウェアの追加ウィザード」ウィンドウが開始します。「ドライバの場所を指定する」にチェックマークを入れ、「次へ」をクリックします。
- 3.ドライバの検索ウィンドウが表示されます。「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する」にチェックマークを入れ、「リムーバブルメディア」にチェックマークが入っているときは、チェックマークを外します。「検索場所の指定」にチェックマークを入れ、検索場所に A:¥ と指定します。付属のドライバディスクをフロッピーディスクドライブに挿入し、[次へ] ボタンをクリックします。
- 4.ドライバファイルの検索が開始され、ドライバファイルが検出されます。[次へ] ボタンをクリックします。
- 5.インストールが終了するとウィザードの終了メッセージが表示されますので[完了]をクリックします。
- 6.再起動の要求メッセージがでますので、「はい」をクリックして再起動します。